

## 「横浜市気候変動適応方針」を策定しました

現在、「横浜市地球温暖化対策実行計画」に掲げて推進している「適応策」について、気候変動の影響と考えられる国内外での大規模な災害の発生や、国際社会や国の動向等を踏まえ、本市が各分野で進めている施策を中心に、適応の観点から横断的に取りまとめ、「横浜市気候変動適応方針」を策定しました。

なお今後、「実行計画」の改定に着手し、本方針の内容を計画に反映するとともに、市民・事業者の皆様と連携し、適応策を推進します。

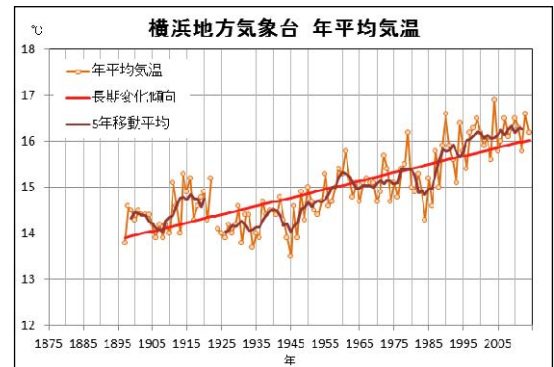
### 1 策定までの経緯

- 平成 26 年 3 月 ・「横浜市地球温暖化対策実行計画」を改定  
(国や他都市に先駆け、「適応策」を位置付けて推進)
- 平成 29 年 2 月 ・「横浜市気候変動適応方針(素案)」を策定  
・市民意見募集(2月28日～3月31日)
- 平成 29 年 3 月 ・第23回横浜市環境創造審議会に素案を報告
- 平成 29 年 6 月 ・「横浜市気候変動適応方針」を策定

### 2 本市における気候変動の長期変化と将来予測

#### (1) 年平均気温

年平均気温は過去 100 年間あたりで約 1.8℃ 上昇しています。今後、約 100 年間に概ね 3℃ 程度上昇するとともに、真夏日は年間で約 40 日程度増加すると予測されています。



#### (2) 降水量

過去の長期変化では、1時間降水量が 50mm 以上となった日数は増加傾向が見られます。今後、夏や秋を中心に増加すると予測されています。

### 3 横浜市気候変動適応方針の構成

第1章 適応方針を策定する背景

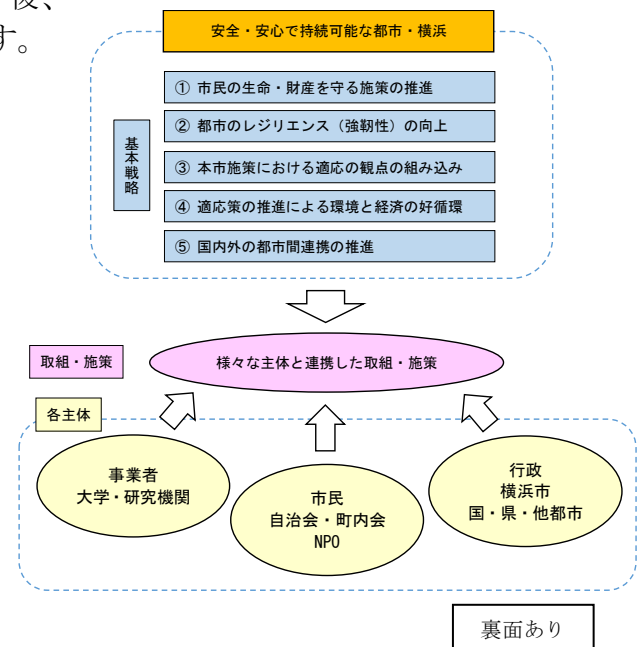
第2章 基本的事項

第3章 分野別の影響・施策の方針

- ・農業・自然環境
- ・風水害・土砂災害等
- ・熱中症・感染症等
- ・産業・経済活動

第4章 分野を横断した施策の方針

- ・気候変動に関するモニタリングの推進
- ・市民・事業者の取組促進
- ・国内外の都市間連携の推進



## 4 市民意見募集の結果について

### (1) 実施期間

平成 29 年 2 月 28 日（火）～平成 29 年 3 月 31 日（金）

### (2) 意見提出状況

提出者数	24 名	
意見数	99 件	
項目別意見数	方針全体に関するご意見	28 件
	第 1 章 適応方針を策定する背景	18 件
	第 2 章 基本的事項	8 件
	第 3 章 分野別の影響・施策の方針	38 件
	第 4 章 分野を横断した施策の方針	4 件
	その他のご意見	3 件

### (3) 提出されたご意見への対応

包含	ご意見の趣旨が素案に含まれるもの	13 件
反映	ご意見の趣旨を反映し、素案を修正したもの	21 件
賛同	本方針の推進に賛同いただいたもの	14 件
参考	ご意見として、今後の参考とするもの	38 件
その他	その他のご意見（本方針に対する質問、本方針以外の内容のご意見など）	13 件

※ご意見の概要と本市の考え方は、

ホームページ（<http://www.city.yokohama.lg.jp/ondan/plan/>）でご覧になれます。

## 5 資料の閲覧方法

ホームページ（<http://www.city.yokohama.lg.jp/ondan/plan/>）に掲載するほか、横浜市市民情報センター、18 区役所広報相談係、18 区図書館、温暖化対策統括本部調整課でご覧になれます。

お問合せ先

温暖化対策統括本部 環境未来都市推進課 担当課長 山形 珠実 045-671-2336